

玉野市立小中学校適正規模・適正配置計画（山田中・東児中）説明会
会議録（概要）

日 時：令和 7 年 7 月 10 日（木）19:00～20:00

場 所：東児公民館

対 象：東児地区 地域住民

参加者：9 名

1 ご質問

○再編により、今までの校名や校歌などがなくなってしまうので、卒業生が過去を思い出せるような閉校式をしたり、物理的に記念に残るようなものを残したりして欲しい。

→各学校に文化・歴史があり、それをどのように継承し、どのように残していくかを再編準備委員会で協議し検討させていただきます。

○再編しても生徒数は少ないままですが、なぜ東児中を残すのですか。再編後に全校生徒が 20 名となっても残しますか。

→通学に時間がかかり過ぎることもあり、適正な配置として、東方面に中学校を残す必要があると考え、山田中と東児中の再編としています。しかしながら、今後も生徒数は減少する見込みであるため、それを踏まえ、次の段階の再編を検討する必要があると考えています。

○今までの教育が失敗したから、人口減が起きたと考えますが、人口増の施策はしないのでしょうか。

→人口増の対策は教育部門だけではするものではなく、様々な施策をする中で人口減に歯止めがかかると考えています。

○山田中と東児中の再編だけでなく、玉野市全体で再編をしないで欲しいのですが、保護者や地域話を聞きながら進めないのでしょうか。

→保護者や地域の方から意見をいただく必要があると考えています。これまでに令和 3 年度から検討を始め、アンケートの実施や検討委員会の開催、各地で説明会を実施し、教育委員会としては子どもの教育環境を充実が必要だと考え計画を策定しています。また、今年度からは小学校単位で保護者、地域住民を分けた小さな単位で説明会を行い、今まで以上になるべく多くの意見をいただける機会を設けさせていただいていると考えています。

○バス通学の範囲となる 6km 以上の範囲は資料の範囲となりますか。

→資料では目安として 6km の地点を示しています。今後、再編準備委員会の中で協議しながら、バス通学の範囲を決めるようになります。

2 ご意見

なし

3 準備委員会の設置

事務局：8 月に準備委員会を設置したいと考えていますが、ご意見等がありますでしょうか？

なし